



施設一般公開
入場無料

放影研の 歩みと未来

比治山で最後のオープンハウス



2026 8.5(水) 6(木)

5(水) 9:00~16:00 (最終入場:15:30まで) 6(木) 9:00~15:30 (最終入場:15:00まで)

場所 放射線影響研究所 広島研究所 (広島市南区比治山公園 5-2)



駐車場あり 徒歩の場合▶比治山下電停から:徒歩約10分
段原方面から▶スカイウォークをご利用ください

主催 公益財団法人
放射線影響研究所

問い合わせ
窓口

2026 オープンハウス実行委員会
TEL 082-261-3131 (代表)
E-mail hirooh2026@rerf.or.jp

※団体でご来場いただく場合は事前にご連絡ください

オープンハウスの
詳細はこちらから



後援 広島県教育委員会、広島市・広島市教育委員会、放射線被曝者医療国際協力推進協議会 (HICARE)

2026

オープンハウス in 広島

オープンハウスの
詳細はこちらから



放影研へのご協力に感謝をこめて、
これまでの歩みとこれからの展望についての企画をご用意しております。

展 示

- 原爆被爆者の健康に関する調査について(1958- 現在)
- 原爆被爆者の子どもの健康に関する調査について(2002- 現在)
- 放射線の遺伝的影響調査について
- 放射線影響の疫学調査について
- 被爆者の被ばく線量推定方式について
- 染色体や歯を用いた被ばく量の推定について
- がん登録の紹介
- 「がん」のDNA変化について
- 放射線被ばくと免疫老化の研究について
- バイオサンプル研究センターの役割、保存方法、保管庫のご紹介
- 被爆後と復興中の広島(広島市の記録映像)
- 放影研が集めた被ばく資料

講 演

5日 水
14:00~

放影研の内部：研究所の舞台裏

演者 ジェフリー・ハート(放影研 元 広報出版室長)

施設紹介映像をもとに、放影研広島研究所の建物やその建設時期、歴史的背景についてご紹介します。また、著名な建築家により設計された比治山ホールを取り上げます。



6日 木
14:00~

原爆被爆者とその子どものゲノム調査について

演者 内村 有邦(放影研 分子生物科学部副部長)

放影研では、2025年12月より、被爆者とその子ども(被爆二世)を対象としたゲノム調査を開始しました。本説明会では、「ゲノム」とは何かといった基本的な事項から、今回の調査の概要や現在の進行状況まで、分かりやすくご説明します。



企画展示

- 放射線影響研究所のあゆみ
- 写真でたどる広島放影研

体験コーナー



自由研究の
参考に!

みんな知っている?

血液の働き

血液を顕微鏡で見よう!



顕微鏡で
染色体を見よう



健康測定コーナー 骨強度測定

(対象：20歳以上)
※ 8/6は最終受付15:00

原爆放射線のリスクは
どうやって調べるの?

統計学から
何が分かるの?
クイズにチャレンジ



DNAを
見よう!



水性ペンの色を
分けてみよう



液体窒素

マイナス 196℃の世界へようこそ

放射線の軌跡が
見える霧箱



サーベイメータを使って
放射線を
測定しよう!